



安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



退会するのに違約金！ キャンペーン価格で 入会したジム

★相談事例1

新しくオープンしたスポーツジムで、新規入会キャンペーンが行われていたので、割引料金で申し込みをした。ジムでマシンを使って運動したところ、膝が痛くなってしまった。自分には負荷が大きすぎると思い、退会を申し出ると「キャンペーン価格で入会した場合、半年間はやめられない。やめる場合は半年分の会費に相当する違約金を支払わなければならない。」と言われた。

ウェブサイトで閲覧中の 二七の警告音に だまされないで

★相談事例

パソコンで動画を見ていたら、突然警告音が鳴り出し、止まらなくなった。パニック状態になり、画面に出ていた「対策をする」という表示のあった電話番号に連絡してしまった。電話の相手が、1万円ほど払えば音を消してくれ、と言うので、仕方なくお願いし、クレジットカード番号を教えた。相手の指示に従いパソコンを操作した後、遠隔操作により警告音と画面は消えたが、不審である。

＜相談員のアドバイス＞

スポーツジムなど店舗で交わした契約は、原則クーリング・オフはできません。契約する際は、契約書面や規約を必ず読み、施設の利用方法や退会の手続き、解約時の料金精算方法などを確認しましょう。確認の際、わからないことはスタッフに十分に説明してもらいましょう。

特に、キャンペーンなどで入会金無料や月会費の割引を行っている契約では、その条件として、一定の期間解約が

＜相談員のアドバイス＞

パソコンでサイトの閲覧中に、突然、警告音が鳴り出し、「ウイルスに感染した」などという警告表示が表れたまま消え

ず、画面上の電話番号に連絡させるように仕向ける事例が報告されています。音や画面表示が出て、とにかく慌てず、落ち着くことが大切です。画面の連絡先に電話をする「警告音や画面を消すため」とウイルス対策ソフトなどをインストールさせられ、料金を請求されることがあります。決して画面の連絡先に電話をしてはいけません。警告音や画面を消す対処方は、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の「情報セキュリティ安心相談窓口」で確認できます。

※「相談員のアドバイス」は、相談事例のほかに、類似した相談のアドバイスも掲載しています。

困窮相談課
443・1405



まちのわだい

第22回八街市近隣中学校交流柔道大会

1月26日(土)にスポーツプラザで、第22回八街市近隣中学校交流柔道大会が開催されました。市内各中学校4校と近隣市町から25校の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

＜市内中学校の成績＞

- 共通男子の部
 - 準優勝 八街中学校
 - 3位 八街北中学校
- 1年男子の部
 - 優勝 八街中・八街中央中・八街南中学校合同チーム



青い麦の子ふれ合い事業「卒業生を送る会」

2月15日(金)、中央公民館において、青い麦の子ふれ合い事業『卒業生を送る会』が開催されました。

本事業は、印旛郡市9つの市町でそれぞれの特色を生かし、地域に根ざした特別支援教育の振興・発展をめざすもので、参加した児童・生徒たちによる劇や演奏などの学習成果の発表や、卒業生に贈る合唱や作文を発表したりと心のこもった送別会となりました。



中央グラウンドの整備と排水溝・審判室などの清掃が行われました

2月17日(日)、日ごろグラウンドを利用されている市野球連盟、市スポーツ少年団の皆さんで、中央グラウンドの整備と排水溝・審判室などの清掃が行われました。ご協力ありがとうございました。



第42回八街市社会教育振興大会

2月23日(土)、中央公民館で第42回八街市社会教育振興大会を開催しました。社会教育功労者による表彰、児童・生徒による作文発表後、旭山動物園の園長坂東元氏が「伝えるのは命の輝き」と題し、講演を行いました。



命の輝き
坂東元先生